

# 授業科目 レクリエーション実技II

【担当教員名】 中 島 孝 子		対象学年	2	対象学科	スポ
		開講時期	後期	必修・選択	選択
		単位数	1	時間数	30
【概要・一般目標：GIO】 レク実技 I より更に一段上の密度の濃い気配りやホスピタリティーマインドを発揮できるようになることをまず目標とする。またより実践に即したレク践に即したレク指導能力を身につけることを目標とし、出来るだけ主体的な取り組みを増やし、自らレク・プログラムを組んだり、対象に即したレク・プログラムの展開・実践が出来るようになることを目標とする。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1、更に進化したホスピタリティー・マインドを発揮できるようになる 2、他者への気配りや交流を深めるためのアイスブレイキングの技法を更に磨く 3、プログラムの展開に関して、一歩進んだ導入・展開・整理の3段階を踏まえた指導が出来るようになる。 4、対象に即したレク・プログラムを自信を持って実践出来るようになる。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	オリエンテーション				講義と演習及び発表
2	ホスピタル・トレーニング（1）				同上
3	ホスピタル・トレーニング（2）				同上
4	グループ演習～相互の役割変換によるリピート授業（1）				同上
5	グループ演習～相互の役割変換によるリピート授業（2）				同上
6	対象を想定したアクティビティの展開方法（1）				同上
7	対象を想定したアクティビティの展開方法（2）				同上
8	プログラムの展開法実践（1）～盛り上がりのある行事プログラムの企画				同上
9	プログラムの展開法実践（2）～行事プログラムの実践				同上
10	プログラムの展開法実践（3）～実施した行事プログラムの評価				同上
11	指導案に基づく相互演習1				同上
12	指導案に基づく相互演習2				同上
13	指導案に基づく相互演習3				同上
14	指導案に基づく相互演習4				同上
15	まとめ				同上
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		なし			
参考書		なし			
その他の資料		プリント配布			
【評価方法】 レク技術の進歩状況、授業態度及び出席状況などを基に総合的に判断する		【履修上の留意点】 自分を更に変えたい人、レク・インストラクターやレク・コーディネーター資格を目指したい人として実際にこの資格を活かしたい人大歓迎。したい人大歓迎。指導案に基づく演習では、学外のスポーツ実践現場での演習を予定しています。何より授業への積極的な参加を望みます。			